

安土城跡順路図



所要時間 1周約45分から90分

安土城跡

織田信長公が天下統一を目標に天正四年（1576）一月十七日、重臣である丹羽長秀を総普請奉行に据え、標高199mの安土山に築城させた平山城。岐阜城よりも京に近い利便性があり、北陸・東海の要所であった。

現在は四方とも干拓により陸地となっているが、当時は琵琶湖の内湖（伊庭内湖・常楽湖）に囲まれ、南方のみが開けた地形であった。

そのわずか三年後、天正七年五月、わが国で初めて天守閣（天主閣）をもつ安土城が一応の完成をみせた。ところが、天主完成から三年目の天正十年（1582）六月二日未明、中国毛利へ出陣途中の明智光秀の謀反により、信長公は京都・本能寺で自刃（四十九歳）。混乱の中、六月十五日、天主などを焼失、一夜のうちに落城した。原因は織田信雄が誤って焼き払ったという説や、敗走する明智光秀軍による放火という説などがある。

城跡：大正十五年十月二十日 文部省（当時）指定の史跡となる。
昭和二十七年三月二十九日 文部省文化財保護委員会（当時）が特別史跡に指定。



特別史跡安土城跡 摠見寺 第2版
発行/ 摠見寺 発行日2007年1月1日

SER No 847825



特別史跡 安土城跡



摠見寺

注意事項 安土山は山全体が国の特別史跡に指定されておりますので以下の点に、ご注意ください。

- 1 山中にトイレはございません。必ずご出発前にお済ませください。
- 2 植物や石の採取は禁じられております。ごみはお持ち帰りください。
- 3 火気厳禁です。お煙草は御慎みください。
- 4 石段は急で危険な箇所であっても安全策を施すことができます。史跡内では各自、自己責任で御入山ください。
- 5 立ち入り禁止区域には絶対に入らないでください。
- 6 蜂やマムシが出没することがあります。ご注意ください。

木造金剛二力士立像：明治44年 特別保護彫刻に指定 重要文化財